

令和7年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」  
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	木質バイオマス温水ボイラ及び蓄熱タンク、燃料搬送装置他熱供給システム
製品種別	エネルギー負荷設備(本体設備)
型番	UTSR-●●●.32-1（ボイラ本体※別置制御盤含む）、スィベルアーム/ムービングフロア-方式（搬送装置）、M-HWT-●●（蓄熱タンク）
会社名	株式会社巴商会
本社所在地	東京都港区海岸2丁目1番16号 鈴与浜松町ビル7F
会社WEBページURL	<a href="https://tomoeshokai.com">https://tomoeshokai.com</a>
製品紹介ページURL	<a href="https://tomoeshokai.com/product">https://tomoeshokai.com/product</a>

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	バイオマスボイラ事業推進課 TEL 03-6665-8626 FAX 03-6665-8577 <a href="https://tomoeshokai.com/contact">https://tomoeshokai.com/contact</a>
-----	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	F.電気・ガス・熱供給・水道業 M.宿泊業、飲食・サービス業 P.医療、福祉
導入対象となる分野・プロセス	熱利用(温水) プロセス
導入事例の省エネ量(原油換算:k1)	164.0 k1/年
工場・事業場当たりの想定省エネ率	— %
設備・システム当たりの想定省エネ率	35.0 %
導入事例における費用対効果(年間)	27.3 k1/千万円
1台又は1式当たりの想定導入価格(参考)	60,000,000 円
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	600,000 円/年

製品・システムの概要

<p>本システムは、従来の化石燃料（重油、灯油、都市ガス、LPG）を燃料として温水を製造する温水ボイラを、カーボンニュートラルな燃料である木質チップを燃料に温水を製造する木質温水バイオマスボイラに代替するシステムである。</p> <p>化石燃料→木質バイオマス燃料への転換により、化石燃料によるエネルギーを100%、非化石エネルギーである木質バイオマス燃料に置き換え、非化石燃料への転換による省エネが図れる。</p> <p>スイス シュミッド社のUTSR visio シリーズは、生チップと呼ばれる最大50%の水分率の木質チップを燃料として使用でき、木材を乾燥させる場所や工程を必要とせず、高効率で長寿命の木質バイオマスボイラである。</p>
---

先進性についての説明

<p>操作性が容易なタッチパネルを採用。自動煙管清掃システムや自動灰出し装置も標準装備し省力化を実現。またオプションでインターネットによる遠隔監視システムも選択可能で、PCやスマートフォンによるリアルタイムなデータの確認やエラー発生時におけるメールお知らせ機能等により、省エネ管理、省力化に貢献。</p> <p>燃焼室は独自のノウハウにより保温性、耐久性に優れ、高効率、長寿命を可能にしており、通常別置きとなるサイクロン集塵器を本体一体型とすることにより、更なる省スペースを可能にしている。</p>
---

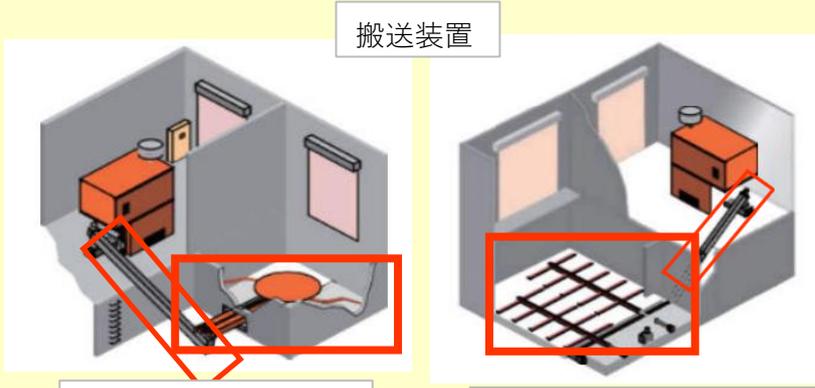
製品・システムの概要・イメージ図

UTSR visio

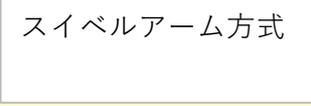
ボイラ本体



搬送装置



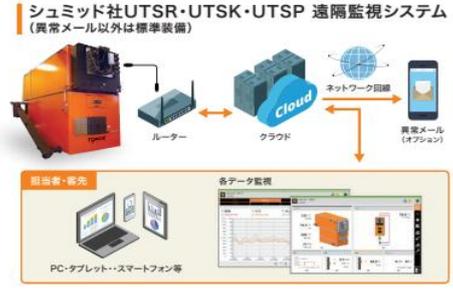
スィベルアーム方式



ムービングフロア-方式



シュミット社UTSR・UTSK・UTSP 遠隔監視システム  
(異常メール以外は標準装備)



ネットワーク回線  
Cloud  
異常メール (オプション)  
PC・タブレット・スマートフォン等  
各データ監視



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	地域熱供給	対象設備・プロセス	給湯
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ UTSR1200 (1200KW)</li> <li>・ 地域熱供給で導入。周辺には本機を含め6基の木質バイオマスボイラを導入</li> </ul>			
			